

高津興業

について

菊地

穴工大

高津興業の仕事について

高津興業では主に道路の工事や道路に落ちているゴミなどを拾う仕事をしています。

たとえば道路工事では歩道の端、この所を取り替える仕事をしています。そこを取り替えないとグラグラしてしまふのでグラグラしてはダメと取り替えないと危険です。

高津興業では歩道のメンテナンスには板橋区の要かきも行っています。



工事の過程を撮るために写真を撮ります。

写真を撮るときは詳細が書かれているポストと一緒に写真を撮ります。

工事以上の写真の道員を撮って仕事をを行います。

工事では失敗は絶対にありません。

高津興業は工事の他にも防炎訓練にも積極的に参加しています。

道路の構造について

道路は主に5つの層からできていて上から表層、基層、上層路盤、下層路盤、路床で構成されていて車が走っているのは表層の上になります。

路床は盛土と望み出来た土の車を路床と言います。

下層路盤は荒い砂、上層路盤は細かい砂とわけています。

舗装は基層、表層から構成されており、材料はアスファルトかコンクリートです。

アスファルトは油が混ざったドロドロした液体でそこに砂や防凍材、接着剤などを混ぜたものを道路に敷いています。

道路はどのように造られるの？

道路はどのように造られるのか、この路盤工の舗装工のライン工という手順があります。

①の路盤工は路盤材料をふるい分けして、ふるい分けした材料を機械で敷きつめる作業を行います。

②の舗装工は路盤材料をふるい分けした材料を機械で敷きつめる作業を行います。

③のライン工はアスファルトが乾いたら、ローラーで圧縮して作業を行います。

④のライン工はアスファルトが乾いたら、ローラーで圧縮して作業を行います。

⑤のライン工はアスファルトが乾いたら、ローラーで圧縮して作業を行います。

道路のライン工は、車のラインが、土の間に打ち込まれる材料の甲ロガラを球状のふたつに砕いたガラスビーズが入っています。

感想

この職場訪問が職場の方から学ぶ機会が、とても貴重で、しかも楽しい職場訪問になりました。

それ以外の色々な体験をさせてもらって、とても勉強になりました。

工事の面白さを、これから学ぶことを楽しみにしています。